電気情報工学科 平成26年度

電気情報上字科 平放26年度								
1.1 D 5	特別講義			10.77.47.0	中山 純平 (窓口教員 村上幸一)			
科目名	Special lecture			担当教員				
学 年	5年	学期	 集中	履修条件	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	単位数	1	
分 野	専門	授業形式		科目番号		単位区分		
刀 <u> </u>	* . *				l .	単位区方	子修早仏	
学習目標	目標区分 (B-2)						. \\ \\	
	Java 言語を使用してオブジェクト指向プログラミング(OOP: Object Oriented Programming)に必要な							
	基礎知識について講義・演習を実施する。特に、オブジェクトとは何か、カプセル化、継承、多様							
	性などの概念について理解を深める。本講義では、Java 言語の基本的な文法を理解した上でネット							
	ワークプログラミングを行い、より深い理解を目指す。							
進め方	講義に加え,プログラム作成などの演習を通しながら,Java 言語の文法の理解を深めるよう配慮す							
	る。							
	学	学習項目(時間数)			学習到達目標			
学習内容	1. ガイダンス(1)			• Java	・Java 言語の特徴と、開発環境について理解し			
	2. オブジェクト指向(2)			説明で	説明できる。			
	3. Java 言語の概要と開発環境のセットアップ			プ				
	(1)				1			
	4. 基本的なプログラム(1)			• 型。	・ 型と配列を理解し説明することができる。			
	(1) 変数、数値型、文字、文字列							
	(2) 配列、多次元配列							
				- 油	・ 演算子を理解し、優先度に基づいた使用ができる。			
	5. 演算子(1)							
	(1) 算術演算子、比較演算子、論理演算子							
	(2) 演算子の優先度							
	a dulder L. (a)			· 冬	・ 条件分岐、繰り返し文を理解し説明でき			
	6. 制御文(2)				る。			
	(1) 条件分岐)			⁄∂∘	°♥ 0			
	(2) 繰り返し							
	7. クラスの基礎(1)				・ クラスの継承を理解し、継承を定義でき			
				- 0	3.			
	8. クラスの継承(1)				・ 修飾子を理解し、適切な修飾子を適用でき			
	9. インタフェース、抽象クラス、多態性(2)			る。		_		
				1	<ul><li>抽象クラスとインタフェースの特性を理解し説明できる。</li><li>多態性を理解し、説明できる。</li></ul>			
				・ 多!				
	10. ファイルとストリーム(1)				<ul><li>ファイルへの文字/バイナリの読み書き方 法を理解し説明できる。</li><li>パッケージを理解し説明できる。</li></ul>			
	11. パッケージの利用(1)							
				パ				
	1 2. 総合演習(2)							
	_ ,0	<del></del>						
評価方法	レポートにより評価する.							
履修要件								
液沙女计	<u> </u>							
関連科目	IB							
	<u> </u>							
】 教 材	<b>オ</b> ・参考書:「Java の絵本」 (㈱アンク著							
<del>X</del>	17] · 少与音・ Java V/松子」 (附) ノク省							
	考 · 本科目の単位は, 高等専門学校設置基準第17条第4項により認定される。							
備考	・本科目の単位に	は、高等専門等	学校設置基準第 1	7条第4項	こより認定される	5。		